

各 位

会 社 名 スパークス・グループ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 阿 部 修 平
(JASDAQ コード番号：8739)
問い合わせ先 取締役 藤 井 幹 雄
電 話 番 号 0 3 - 6 7 1 1 - 9 1 0 0

発電事業の開始に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 27 日付の「子会社設立に関するお知らせ」において、日本における再生可能エネルギー等による発電インフラファンドのパイオニアとして社会インフラ整備に貢献するため、スパークス・グリーンエネルギー&テクノロジー株式会社（以下、SGET 社）を設立した旨を発表いたしました。本日、熊本県芦北町（竹崎一成町長）、コア・テック株式会社（東京・諸岡泰男社長）と当社(※)の間で「芦北町メガソーラー発電誘致事業に関する覚書」を締結し、熊本県葦北郡芦北町に大規模太陽光発電所（メガソーラー）（以下、芦北町メガソーラー）を設置して、発電事業に参画することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 芦北町メガソーラーの概要

所在地	熊本県葦北郡芦北町女島（めしま）
敷地面積	約 95,000 m ² （約 9.5ha）
出力規模	8,000kW
総事業費	約 28 億円（予定）
着工時期	平成 24（2012）年 12 月（予定）
運転開始時期	平成 25（2013）年 10 月（予定）

なお、芦北町メガソーラーの事業運営は、SGET 芦北メガソーラー合同会社を中心となっていく予定です。

2. 業績への影響

芦北町メガソーラーの着工後、SGET 社における運営管理報酬等の収益計上を予定しておりますが、平成 25 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は軽微であると判断しております。

当該合同会社の連結子会社化の要否や来期以降における連結業績への影響等については、詳細が確定し、適時開示の必要性が生じた場合、速やかに開示いたします。

3. 今後の展開

当社グループは、平成 24 年 6 月 28 日付の「東京都の官民連携インフラファンド運用事業者決定に関するお知らせ」において、東京都が設立する官民連携インフラファンドの運用事業者に決定し、社会資本整備における長期的かつ安定的な資金循環システムの構築と、喫緊の課題である電力の安定供給に資するため、官民連携によるインフラファンドを設立・運用する旨を

既に発表しておりますが、今後は芦北町メガソーラーの設置を始めとして、関係各位との協働により発電事業にも具体的に参画することで、「日本における再生可能エネルギー等による発電を中心とするインフラファンドのパイオニア」としてさらに深化し、国内外の投資家に対して長期的に安定したキャッシュフローを産み出す魅力ある投資商品を提供すると共に、豊かで安全な国民生活を支える社会インフラの構築に貢献してまいり所存です。

(※)

覚書は、SGET 社設立前より協議していた経緯から SGET 社でなく当社名で調印しておりますが、発電事業自体は SGET 社が主体となって進めてまいります。

以上